

hello

筑波大学EU世界展開力強化事業



「ナノ・量子・情報・生命分野融合 の国際連携教育プログラム (EUXP)」説明会

1

2026年4月13日



Content



1. 事業概要
2. 交流プログラムについて
ダブルディグリー
海外履修コース
渡航なしの国際交流
3. 学生による留学体験談
4. 奨学金、その他支援について

EU世界展開力強化事業プロジェクトリーダー

黒田 眞司

数理物質系 教授

専門：固体物性、スピントロニクス

2000～2001 グルノーブル (ジョゼフ＝フーリエ大学)で在外研究



プロジェクト実行委員

数理物質科学研究群

櫻井 岳暁、上殿 明良(ボーフム、ボン)、辻村 清也(グルノーブル)、中條 達也(ユトレヒト、グルノーブル)、岩崎 憲治(ルーベン)

システム情報工学研究群

天笠 俊之(ボーフム)、津川 翔(グルノーブル)

生命地球科学研究群

野村 名可男、粉川 美踏(ルーベン)、阿部 淳一(ボルドー)

EU世界展開事務局

荒木 昌江

1. 事業概要

世界展開力強化事業とは？

海外の大学との国際交流強化を支援する文部科学省の公募事業

2024年の公募課題－EU諸国との理工系分野での大学院(修士課程)学生の交流

筑波大を含め、9大学の申請が採択・実施



「ナノ・量子・情報・生命分野融合の国際連携教育プログラム」

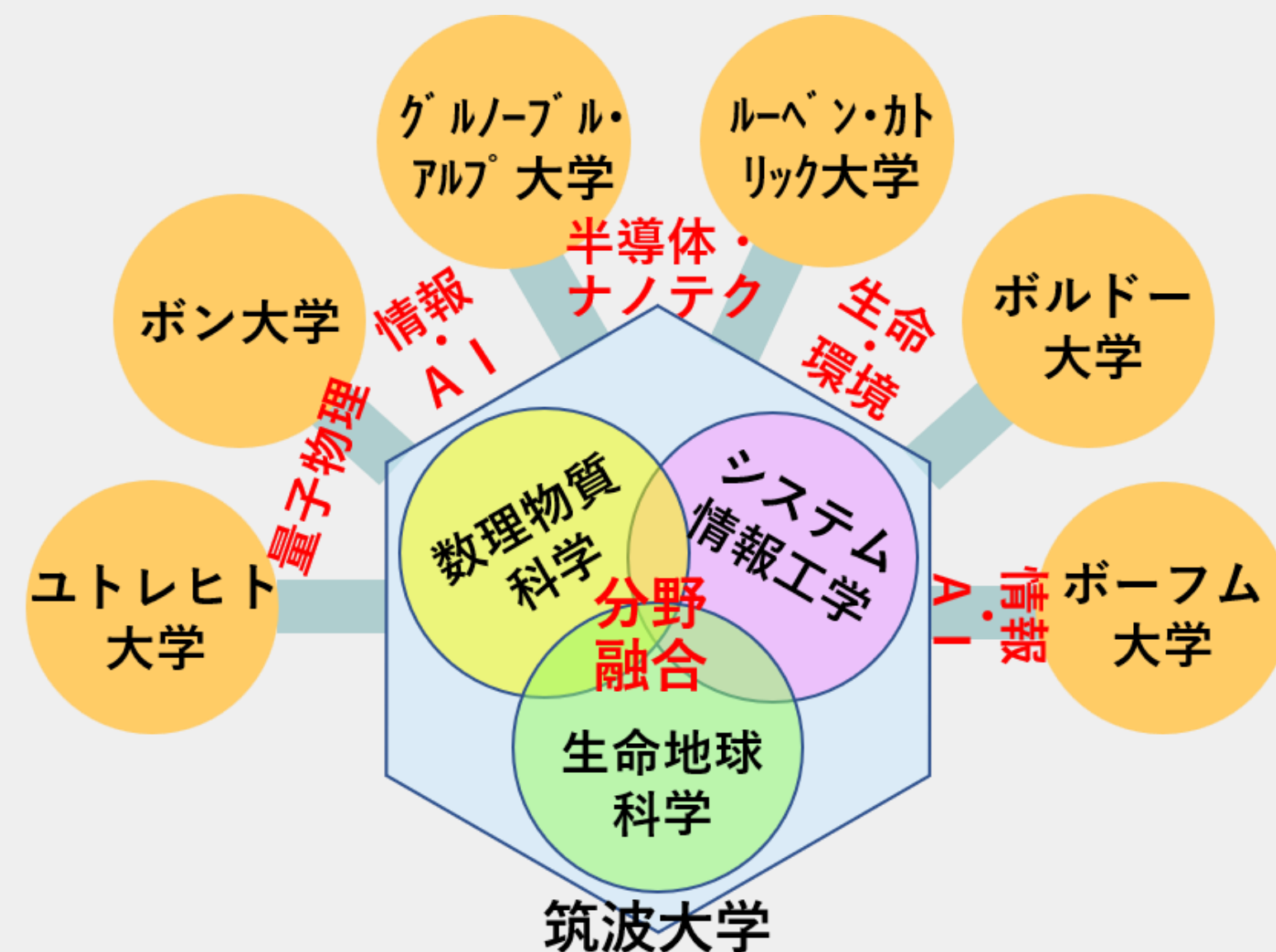
対象：大学院博士前期(修士)課程学生 (理工情報生命学術院)
(+進学予定の学類生)

交流分野：理工、情報、生命の各分野 + 学際融合分野
(ナノテク、半導体、量子物理、化学、コンピューター、AI、
バイオ、農学、etc.)

運営主体：理工情報生命学術院
(数理物質科学、システム情報工学、生命地球科学研究群)

交流大学：グルノーブル・アルプ大学(UGA)、ボルドー大学(UBx)、
ルール大学ボーフム(RUB)、ボン大学(UB)、
ルーヴェン・カトリック大学(KUL)、ユトレヒト大学(UU)

目的：欧州のパートナー大学との交流・連携を促進
国境や分野を超えて活躍するグローバル人材の育成



本事業ホームページ <https://eu-interuniv.pas.tsukuba.ac.jp/>

ガルノーブル・アルプ大学

理工系の研究機関が集積するフランス随一のナノテクノロジー拠点。筑波大学と戦略的パートナーシップ関係。

ルール大学ボーフム

ドイツの日本研究の中心で、理工系分野にも強み。筑波大とは情報科学の分野の結びつきが強い。

ボルドー大学

ワインの産地に位置し、農学、生命科学、さらにスポーツの分野で強いを持つ。筑波大と同分野の交流が盛ん。

EU世界展開力事業 交流大学6校



ルーベン・カトリック大学

ベルギー最古の研究大学。近隣に半導体集積回路の研究拠点IMECを有し、ナノテク研究に強み。

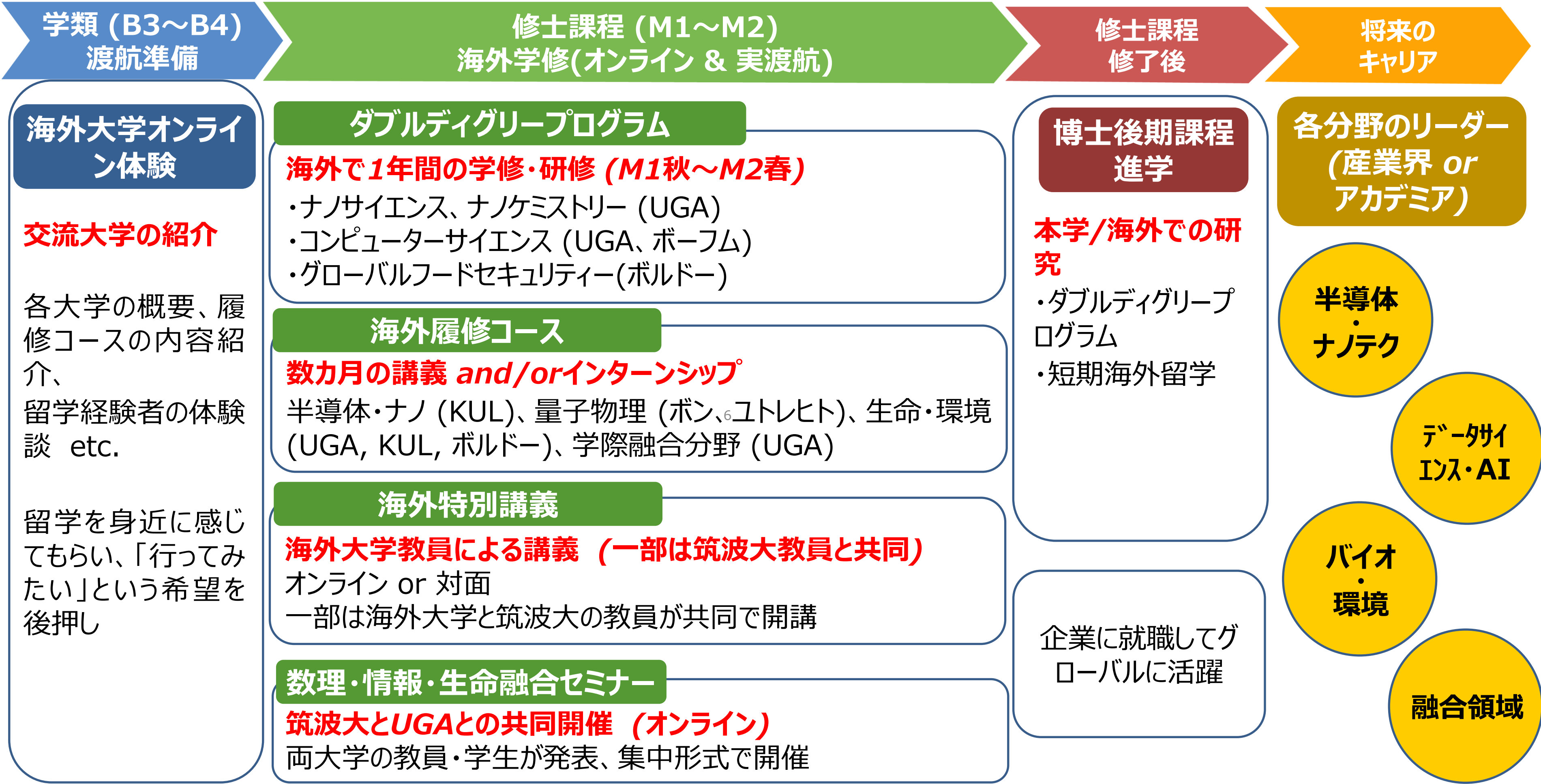
ユトレヒト大学

中世からの長い歴史。欧州で最大規模で国際的な環境。量子物理などの研究にも力を入れている。

ボン大学

かつての西ドイツの首都に位置する。人文系の分野に強みを有する一方で、ドイツの量子物理研究の拠点。

2. 多彩な交流プログラム



ダブルディグリープログラム(DDP)

筑波大学と併せて海外大学の学位も取得できるプログラム。

博士前期(修士)課程の2年のうち、原則として1年間相手大学に留学して学修
両方の大学の修了要件を満たす必要。(学位論文は単一)

グルノーブル・アルプ大学



化学、応用理工学、国際マテリアル
ズイノベーション

渡航期間：1年秋学期から2年春学期

Master's Program in Chemistry,
Master's Program in Nanoscience and
Nanotechnology

グルノーブル・アルプ大学
Or ルール大学ボーフム



情報理工

渡航期間：1年秋学期から2年春学期

Master's Program in Computer
Science
Master's Program in Engineering

ボルドー大学



生命資源科学

渡航期間：1年次1月から2学期

Master's Program in Biology and
Health,
Master's Program in Plant Biology
and Biotechnology

スケジュール

	2026年 4月	9月	2027年 4月	9月	2028年 3月
筑波大		科目履修・研 究		科目履修・研 究	修論審査 ・修了
		M1	M2		
グルノーブル大 学			科目履修	インターンシ ップ	修論審査 ・修了
			M1	M2	

出
願

UGA 物理

開設に向け準備中

海外履修コース

海外履修コース

DDPより短期の留学

オーダーメイドの留学プログラム

- 期間：1～6ヶ月（より長期も可）
- 学修内容：講義履修 and/or インターシップ
講義：通常の講義(セメスター) or 短期集中
インターンシップ：大学の研究室 or 関連研究機関

履修の分野	海外大学
半導体、ナノテク、物質科学	UGA, KUL
量子物理	ボン、ユトレヒト
情報工学、コンピューター	UGA、ボーフム
生命科学、バイオ	ボルドー、KUL、UGA
融合分野	UGA

各大学での学修はこれらの分野に限定されているわけではありません！



例) グルノーブル・アルプ大学
(ナノサイエンス・ナノテクノロジー分野)の場合

講義：ナノテクノロジー、半導体物理、etc

インターンシップ先：
CNRSネール研(物性物理)
CEA 電子情報技術研究所(LETI)、スピントック研究所、
人工知能学際研究所(MIAI)
健康医療研究所(INSERM)、etc.

渡航なしの国際交流

海外特別講義

海外の大学より教員を招聘し講義を実施
オンライン or 対面、集中形式（サマーレクチャー）
一部の講義は、海外大学と筑波大の教員とが共同で開講
世界一流の教員・研究者による最先端・多彩な内容
海外スタイル (interactive)の講義を体験

分野融合セミナー

数理物質、情報、生命・環境の各分野を融合した学際的な内容
海外大学と筑波大の教員・学生による研究発表
導入的な内容から最先端の研究紹介
発表後のディスカッションにより融合分野の学びを深める

海外大学オンライン留学体験

海外大学の紹介
大学の概要
カリキュラム、キャンパスライフ
留学を経験した学生の体験談
個別相談 (ビザ・奨学金などの事務的なこと、
実際の講義履修・研究に関する疑問)



3. 学生支援について(渡航費)



本プログラムでは、予算の範囲内で**渡航費の支援**が可能です。ただし、支援には以下のルールと選考要件があります。

【支援にあたっての注意点】

- 学生本人に**直接金銭を給付**することはできません。
→事務局が航空券を手配する主体となるほか、
学生が自分で支払った費用（例：バス・電車代、自転車代など）は支援対象外です。
- 安全な範囲でできるだけ安価な航空券を選定します。
- 支援できる人数には限りがあります。
→希望者が多い場合は**選考**を行います。

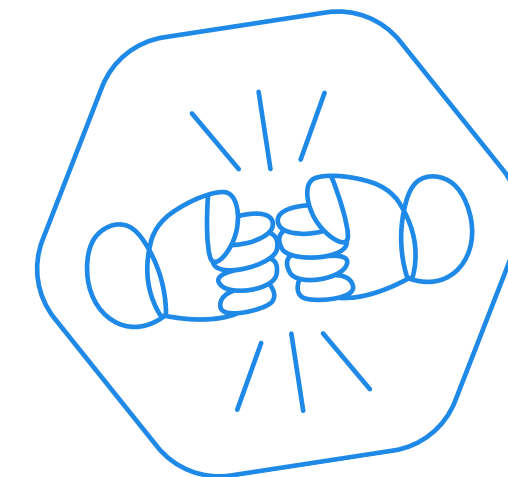
【選考のうえで優先される場合がある事項】

1. 留学計画が具体的に立っていること（いつ・どこへ・どの期間・何の目的で行くか、5W1Hが説明できる状態）
2. 英語力、研究力、学業成績が高いこと
3. 留学が中長期であること

【支援決定までの流れ】

1. 申請内容をもとに 実行委員会で審議
2. 担当教員との面談のうえ、必要に応じて選考→委員会承認
3. 受入許可が確定した学生が支援対象となります

3. 学生支援について（奨学金）



JASSO奨学金（EU世界展開力事業）

- 渡航中、毎月11万円支給（欧州の場合）－給付型

《申請資格及び要件》

1. 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されているもの（特別永住者を含む）
2. 派遣プログラム終了後、在籍大学等に戻り学業を継続し、在籍大学等の学位を取得する者又は卒業する者
3. GPAが3評価中2.3以上である者
4. 本奨学金の月毎支給額（欧州の場合、11万円）を超える奨学金との併給がないこと（学資ローン及び貸与型の奨学金を除く）
5. 「海外での危険発生時における学生及び教職員の渡航等に関する指針（学長決定）」に従い、安心・安全を最優先に渡航する者
6. 留学の目的及び計画が明確であり、留学期間中にEU世界展開力事業の人材養成目的にふまえた学修や活動に挑戦する者
7. 交換留学先の大学等において、原則として、単位習得を行う者

《支給までの流れ》

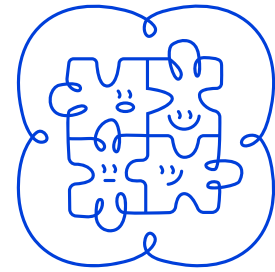
①留学希望調書の提出により、正式に意思表示→②支援枠の調整、必要に応じて教員面談による選考→③合格者の委員会承認→④事務局によるJASSOへの申請手続き
※申請手続きを渡航月の3か月前（9月1日でも30日でも6月初め）までに開始できるよう、余裕をもって留学希望調書を提出しよう！

プログラム外奨学金の例：筑波大学海外留学支援事業（はばたけ！筑大生）

- 国際交流協定校交換留学支援プログラム：DDPなどのためのCiC校への留学向け
- ソーシャルインパクト・CiC支援プログラム：CiC校への短期派遣や多文化共修向け

（詳細）経済支援についてまとめたページ：

https://eu-interuniv.pas.tsukuba.ac.jp/for_participants/scholarship



お気軽にお問い合わせください！

事務局：1A棟3階 数理物質エリア支援室内（大学院教務のあたり）

Tel: 029-853-5912

Email: eu-interuniv@un.tsukuba.ac.jp

HP: <https://eu-interuniv.pas.tsukuba.ac.jp/>

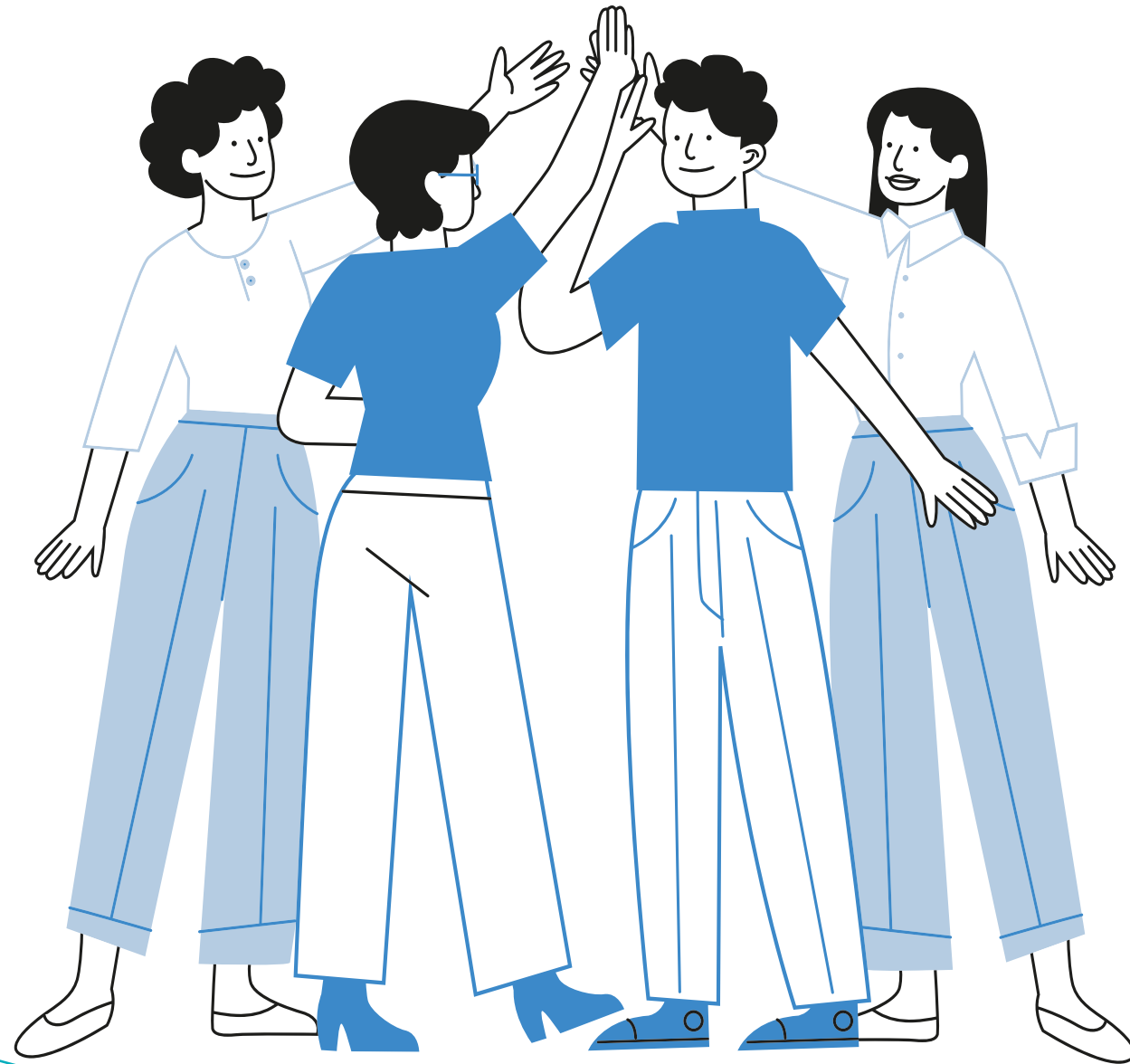
SNS (DMいつでも受付中です！)

Facebook: 「筑波大学 EU世界展開力事務局」

<https://www.facebook.com/profile.php?id=61572417449084>

Instagram: @tsukuba_eu_sekaitenkai

X (Twitter): @tsukuba_eu



留学に興味があれば…

もし自分が留学するとしたら…

- ✓ 何を学びたいか？
- ✓ どのくらいの期間？
- ✓ 筑波大の修了はどうする？
- ✓ 留学の費用は？

留学に少しでも興味があれば、是非、相談して下さい
(早めの相談が望ましい)

事業の担当教員、事務局
指導教員